

Ⅲ. 組織基盤の強化

(1) 効果的な広報・PR活動の実施

多岐にわたる本会議所事業を紹介した「大商便利帖」や、会員と本会議所をつなぐ機関紙「大商ニュース」、ホームページ、大商メールステーション、フェイスブック等により、本会議所事業の広報・PRを精力的に行う。加えて、「千客万来都市OSAKAプラン」の成果をPRする連続シンポジウムを新聞社と共催するとともに、本会議所の活動が一層マスメディアに取り上げられるよう、報道関係者への広報活動に注力する。

(2) 本会議所事業の価値の共有と会員満足の上昇による 安定的な3万会員の回復・維持

会員増強推進本部が採択した「会員増強運動の新たな展開」に基づき、安定的な3万会員体制を実現する。部会・支部における会員増強の取り組みを強化することに加え、退会の抑止にも傾注しながら、本会議所事業の価値の共有と会員満足度の上昇により、本会議所のファンを拡大する。具体的には、役員・議員、事務局の総力を挙げて、会員増強力の向上、会員満足度向上につながる事業の開発・改善、事業広報の拡充、入会働きかけの重点化を推進する。